

# やなせたかし記念館 NEWS



vol.88

## Contents

- 03 コレクション展 「おむすびまん おばけきのこのくに」

---

- 04 公募作品展 第22回 OUR ギャラリー展

---

- 05 やなせたかしソング演奏自慢コンテスト  
JR 四国アンパンマン列車 20周年 鉄道模型展  
第2回やなせたかし文化賞 経過報告

---

- 06 「ひきだしのなかの名作」展 前期  
2020年12月19日～2021年3月21日(日)

---

- 08 秋の企画展「アンパンマンとゆめのくに」  
冬の企画展「アンパンマンとびいだまん」

---

- 09 終了行事報告  
コレクション展 「やなせたかしの恋のうた」  
JR 四国 新型アンパンマン列車デビュー  
新型「土讃線アンパンマン列車」出発式

---

- 10 Let you know

---

- 11 学芸レポート  
JR 四国「アンパンマン列車」20年のあゆみ  
学芸員 中村友紀

## スポットのように 斜めに光射す



表詩記 やなせたかし

ぼくは美術館が好きです。それもうんと天井が高いのがいい。そういうだだっぴろい空間が好きです。

ですから大混雑の群衆の肩越しに名画を眺める趣味はありません。あれでは見世物になってしまいます。

絵もなんとなくポカンとしているのいい、そこへ菱形に窓の斜光線が射っていて、静寂が漂っているといったところを描いてみたのです。本当は額ぶちをもっと凝るべきかもしれませんが、額ぶちもやはり金ピカのゴテゴテというのが気質にあわないのです。

月刊『詩とメルヘン』  
1988年(昭和63年)11月号表詩記より

## コレクション展「おむすびまん おばけきのこのくに」

●会期 2020年 9月2日(水)～12月14日(月)

●会場 詩とメルヘン絵本館

詩とメルヘン絵本館の秋のコレクション展では、『おむすびまん6 おばけきのこのくに』(フレーベル館、キンダーおはなしえほん1992年11月号)と、『おむすびまん たびにつき1 おそれだきのひみつ』(フレーベル館、1990年)の絵本原画を展示しています。

絵本作品のほか、会場では雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画や、『詩とメルヘン』に掲載された挿絵、カットの原画なども展示しています。

### 【おむすびまんについて】

アンパンマン登場によるパン人気回復! ?を受け、やなせたかしが米農家の方々を気遣って考案したとされるおむすびまん。

“おむすびはパンに対する和の携行食である”との発想から、旅から旅の流れ者として描かれています。

『いちごえほん』(サンリオ)連載作品「アンパンマン」で、1981年10月号に初登場しました(当時の名前は“おむすびまん”表記)。

その後絵本『おむすびまん』(フレーベル館、1982年)が出版され、アンパンマンとは別シリーズの主人公として、おむすびまんは数々の絵本で活躍しました。

今ではアンパンマン作品のキャラクターのひとりであり、アニメーションの中でも人気を得ています。



おむすびまん

### 【展示内容】

#### ◆『おむすびまん6 おばけきのこのくに』原画

みどころ：本書のあとがきによると、お話を考える前に最後のページの背景が決まっていたそうです。その秋らしい鮮やかな色合いを、どうぞお楽しみください。

#### ◆『おむすびまん たびにつき1 おそれだきのひみつ』原画

みどころ：やなせたかしはこの絵本について「スケールが大きな冒険のお話」をかきたかった、と語っています。冒険の中で次々と移り変わる、場面の展開がみどころです。

#### ◆雑誌『詩とメルヘン』関連原画

やなせたかしは雑誌『詩とメルヘン』で責任編集を務めながら、その多くの部分を自ら書き下ろして一冊一冊を創り上げました。

表紙・裏表紙から小さな豆カットに至るまで手掛けた、やなせたかしの仕事の一端をご紹介します。



『おむすびまん6 おばけきのこのくに』  
(フレーベル館、キンダーおはなしえほん1992年11月号)



『おむすびまん たびにつき1 おそれだきのひみつ』  
(フレーベル館、1990年)



ぼくらは今、四次元の壁をぬけて放立つ  
『詩とメルヘン』1984年10月号 表紙絵

## 作品大募集

# 公募作品展 <sup>アワ</sup> 第22回 OUR ギャラリー展

～17文字詩とイラストでつくるあなたの作品～

第22回 OUR ギャラリー展の作品をまだまだ募集中！締め切りは9月30日（水）です。みなさんから寄せられた作品を全て展示します。子どもから大人まで、どなたでもお気軽にご参加ください。

### 【応募規定】

はがき（はがきサイズの用紙も可）に「つなぐ（つながる・つなげる）」をテーマにした17文字詩（5・7・5）とイラストをかい

てお送りください。

「つなぐ（つながる・つなげる）」がテーマであれば、詩の中に「つなぐ（つながる・つなげる）」の言葉が入ってなくても構いません。

はがき1枚1作品。親子や友だちなど2人以上での合作可。団体での応募も構いません。

ただし、●応募は1人につき1点。 ●多数応募は無効。 ●未発表作品に限ります。 ●画材は自由です。 ●作品裏面に郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を明記の上、ご応募ください。 ●合作や団体での応募の場合、全員の氏名（ふりがな）と年齢をお書きください。（住所、電話番号は代表者のみで可）

※過去の大賞受賞者は「殿堂入り」となるため「大賞」のみ選考対象外となりますが、「OUR ギャラリー賞」については選考対象となります。

### 【作品について】

作品の著作権は主催者に帰属します。作品は返却しません。

応募に関する個人情報は「OUR ギャラリー展」の目的以外には使用しません。

香美市立やなせたかし記念館の刊行物（機関誌・ポスター・ちらし・web サイト等）に

作品を使用する場合がありますことをご承知ください。

### 【宛先】

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布 1224-2

香美市立やなせたかし記念館「OUR ギャラリー展」係

### 【審査】

審査員：雨宮尚子氏（イラストレーター）

くさか里樹氏（漫画家）

おかもとあつし氏（漫画家・紙芝居作家）

### 【賞】

大賞（1点）……………賞金5万円と記念館オリジナルグッズ

OUR ギャラリー賞（5点）…賞金1万円と記念館オリジナルグッズ

### 【審査結果発表トークイベント】

11月22日（日）

会場：別館

審査員が、審査結果と受賞作品の講評を発表します。

審査結果は、入選者にも直接通知します。（11月中旬を予定）

【作品展示】 応募作品はすべて「第22回 OUR ギャラリー展」に展示します。

2020年11月14日（土）～2021年1月11日（月・祝）

会場：別館

入場無料（ただし、アンパンマンミュージアム・詩とメルヘン絵本館へは別途入館料が必要です。）

〈テーマ〉 つなぐ  
（つながる・つなげる）

〈しめきり〉 2020年  
9月30日（水）まで  
※当日消印有効



やなせうさぎ

〈昨年度（第21回）大賞〉  
第21回テーマ「誕生」



兵庫県 林本 ひろみさん

## 参加者募集

# オンライン開催決定！ 仮装して楽しもう！やなせたかしソング 演奏自慢コンテスト

やなせたかし名誉館長の生前からのアイデアであった、やなせたかしが作詞、作曲を手掛けた楽曲を、思い思いに仮装して楽器を演奏したり、歌を歌うコンテストを今年はオンラインで開催します。コンテストは、演奏の優劣をつけるものではなく、演奏者自身がどれほど楽しんでいるかを審査の基準とします。

【締め切り】2021年1月5日（火）

【参加料】無料

【賞】1等賞…5万円 2等賞…3万円 3等賞…2万円  
その他特別賞を多数用意

【発表】2021年2月6日（土）

※入選者のみ、やなせたかし記念館公式サイトで発表します。

【注意事項】

※応募は1人（1グループ）1投稿まで。

※楽曲はやなせたかしが作詞作曲したものに限りです。

詳細につきましては、やなせたかし記念館（URL: <https://anpanman-museum.net>）にてお知らせいたします。



## JR 四国アンパンマン列車 20周年 鉄道模型展

●日時 2020年10月10日（土）～11月3日（火・祝）10時～17時

●場所 別館

「アンパンマン列車」が走り始めて、今年で20周年を迎えます。四国内を走るアンパンマン列車をパネルや鉄道模型で一堂に紹介します。

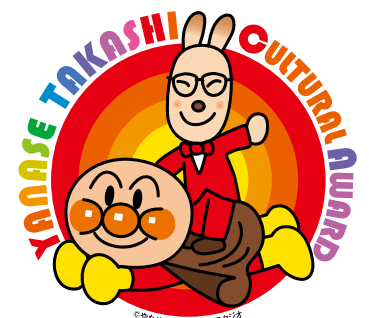
※入場にはアンパンマンミュージアム共通券、もしくは詩とメルヘン絵本館の入館券が必要です。

## 第2回やなせたかし文化賞 経過報告

やなせたかし名誉館長の遺志により創設された「やなせたかし文化賞」。

第2回やなせたかし文化賞の推薦受付は新型コロナウイルス感染拡大による社会状況を鑑み、4月25日まで締め切りを延長しました。推薦にご協力いただきましてありがとうございました。

今後、9名の選定委員により、選定が進められます。詳細は随時、やなせたかし文化賞公式サイト（URL <https://www.yanase-award.net>）でお知らせいたします。





## 「ひきだしのなかの名作」展 前期

●会期 2020年12月19日(土)～2021年3月21日(日)

●会場 詩とメルヘン絵本館

「ひきだしのなかの名作」は、昭和女子大学名誉教授・西本鶏介さん監修のもと、世界の名作より12の物語が厳選され、2016年から2019年にかけてフレーベル館から刊行されました。大人にとってはなじみのあるお話も、原典に忠実な再話文とイメージ豊かな絵によって、新鮮な気持ちで楽しむことができる絵本シリーズです。本展覧会では、『マッチウリのしょうじょ』『12つきのおくりもの』など、冬のお話も含めた6作品の絵本原画などを展示します。



### 『しあわせなおうじ』

オスカー・ワイルド原作 文/間所ひさこ 絵/こみねゆら

しあわせなおうじの像は不幸な人々を想い、涙を流していました。仲間とはぐれ降り立ったつばめに、王子はある頼みごとをします。オスカー・ワイルドの残した自己犠牲と、尊い愛の物語。



### 『あかずきん』

グリム童話より 文/こわせ・たまみ 絵/植田真

あかずきんはおばあさんの家へおつかいに行く途中、森の奥でおおかみとであいます。たくみな言葉に誘われて、道草をしてしまったあかずきん。世界でもっとも親しまれている童話のひとつです。



### 『ヘンゼルとグレーテル』

グリム童話より 文/小森香折 絵/吉田尚令

貧しさのため親に捨てられたヘンゼルとグレーテル。森の奥で、お菓子でできた家を見つけます。しかしそこにはおそろしい人食い魔女が棲んでいました。幼い兄妹が勇気と機転で活路をひらくグリムの名作です。

### 『12つきのおくりもの』

スロバキア民話より 文/石井睦美 絵/メグホンソキ

寒い冬の日、美しいマルーシカはいじわるな継母と義姉に命じられ、ひとり吹雪の森へ。そこで出会った12月の精たちが杖をふるうと、冬は春に、夏に、秋にかわります。大自然の恩寵と畏怖を伝えるスロバキア民話。



### 『ながぐつをはいたねこ』

シャルル・ペロー原作 文/いとうみく 絵/竹内通雅

貧しい粉屋の三男に残された財産は猫1匹。長靴をはいた猫は嘆く三男を励まし、知略によって「カラバ公爵」へとたくみに仕立て上げます。シャルル・ペロー原作の、爽快なサクセス・ストーリー。

### 『マッチウリのしょうじょ』

アンデルセン童話より 文/やなぎや・けいこ 絵/町田尚子

雪のふる大晦日の夜。はだしでマッチを売り歩く女の子に、マッチの火が幸福なまぼろしをみせてくれます。アンデルセンが貧しかった母の子ども時代を重ねてつくった、あたたかく幻想的な童話です。



## 「ひきだしのなかの名作」展 後期

●会期 2021年春(予定)

●会場 詩とメルヘン絵本館

展示作品 『はだかのおうさま』『オズのまほうつかい』『シンデレラ』『さんびきのくま』『おおかみとしちひきのこやぎ』『ジャックとまめのき』

企画展示室 秋の企画展

「アンパンマンとゆめのくに」

- 会期 2020年10月7日(水)～2021年1月11日(月)
- 会場 アンパンマンミュージアム 4F企画展示室

「アンパンマンのおはなしでてこい」シリーズより、1995年11月発行『アンパンマンとゆめのくに』（フレール館、1995年）の絵本原画の全16点を初公開します。

アンパンマンの見た夢は、ばいきんまんに負ける夢。ばいきんまんが見た夢は？不思議な生き物たちがたくさん登場する、ふたつの夢のふしぎなお話しをお楽しみください。

4階企画展示室では1年間にわたり、展示作品を変えながら「おはなしでてこいシリーズ」の絵本原画の世界をご紹介します。



「アンパンマンとゆめのくに」(フレール館、1995年)

企画展示室 冬の企画展

「アンパンマンとびいだまん」

- 会期 2021年1月13日(水)～2021年4月(予定)
- 会場 アンパンマンミュージアム 4F企画展示室



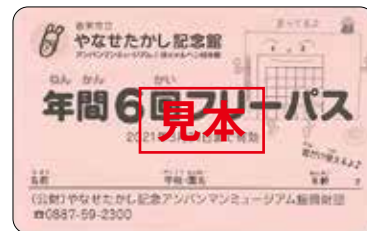
「アンパンマンとびいだまん」(フレール館、1996年)

冬の企画展では「アンパンマンのおはなしでてこい」シリーズより、『アンパンマンとびいだまん』（フレール館、1996年）の絵本原画を展示します。子どもの頃、弟とよくビー玉遊びをしたというやなせが、郷愁の思いを込めたキャラクター「びいだまん」が登場します。どんな活躍をするか、どうぞお楽しみに。

香美市立やなせたかし記念館 フリーパス配布のお知らせ

香美市在住、または在学の3才から15才までの子どもたちに、「香美市立やなせたかし記念館年間6回フリーパス」を配布しています。2020年度のフリーパスの有効期限は2021年3月31日までです。展覧会や常設展でご利用ください。

※香美市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校に通う子どもたちには、園や学校を通して配布しました。なお、他地域へ通園、通学されている、または本年度3才になるなどの理由でフリーパスが配布されていない方は、香美市立やなせたかし記念館までご連絡ください。



コレクション展「やなせたかしの恋のうた」

- 会期 2020年6月1日(月)～8月31日(月)
- 会場 詩とメルヘン絵本館

「恋をしているキミに、恋を休んでいるあなたに読んでほしい、やなせたかしの詩があります。」をキャッチコピーに、やなせたかしが書いた数多くの詩やイラストの中から「恋」をテーマにした作品を集めたコレクション展を開催しました。1970年代にヒットした詩集「ギフトブック」シリーズを香美市在住のデザイナー・溝渕恵里さん監修のレトロポップな展示で紹介したほか、「デュエット」シリーズや雑誌『詩とメルヘン』の表紙原画などを展示しました。

また、やなせたかしと妻・暢とのエピソードを「やなせたかしの恋ものがたり」と題したパネルにまとめ、紹介しました。さらに、コンプレックスを抱いたお姫様の恋物語を描いた童話『クシャラひめ』の原画を初公開し、併せて『クシャラひめ』のアニメーションもギャラリー内で上映。多種多様な作品からやなせたかしが表現する「恋」を感じ取ることができる企画展となりました。



JR四国 新型アンパンマン列車デビュー

岡山～高知間を走る土讃線アンパンマン列車。今年10月に20周年を迎えるにあたり、7月から「あかいアンパンマン列車」と「きいろいアンパンマン列車」がデビューしました。

1号車の車内には、アンパンマンとなかまたちがモチーフのアンパンマンシート（普通車指定24席）も設置され、列車の中でお出迎えてくれます。

土讃線きいろいアンパンマン列車



土讃線あかいアンパンマン列車



2020年7月18日(土)

新型「土讃線アンパンマン列車」出発式

新型アンパンマン列車の出発式が、JR高知駅で開催されました。高知駅長とアンパンマン、ばいきんまんが南風14号の出発合図をして、岡山に向かう乗客の皆さんをお見送りしました。

出発式と2000系南風アンパンマン列車のラストランには、たくさんの鉄道ファンたちが集まり、新旧の車両を写真に収めていました。





## ■新刊

## スタンダード

著／エリ 装画／永倉万里江 六花書林（2020年2月）

第6回詩とメルヘン賞受賞者のエリさんが、22年ぶりとなる第2歌集を刊行されました。タイトルの「スタンダード」は「自分の中の大切な定番」との意味を込め、恋愛、季節感、生き方を語ることができると思いい名付けたそうです。厳選された246首を収録。装画の永倉万里江さんも、第10回詩とメルヘンイラストコンクール佳作受賞者です。



## ■新刊

## まほうのハッピーハロウィン

文／石津 ちひろ 絵／岡田 千晶 ブロンズ新社（2020年8月）

ハロウィンまつりの仮装パレードにいとこの男の子、あきとと参加するみのり。はずかしがりやのあきとは「トリック オア トリート！」と叫ぶことができません。「ことばの魔術師」と評され、言葉の力と意味を優しく伝える活動に長年取り組まれている、第1回やなせたかし文化賞受賞者・石津ちひろさんの新刊です。



## ■新刊

## とりのずかん ものしりあいうえお

著／雨宮尚子 監修／安西英明 白泉社（2020年9月）

第14回詩とメルヘンイラストコンクール佳作賞を受賞され、「OUR ギャラリー展」審査員も務めていただいている雨宮尚子さんの新刊です。「あいうえお」の語呂合わせで構成された図鑑。趣味は鳥の観察という雨宮さんが、日本の野鳥56種類を緻密に魅力的に描いています。



## ■樋上公実子 個展

## パノラマ採集

2020年9月14日（月）～2020年9月26日（土）

12:00～19:00（14日のみ14:00～19:00、土曜12:00～17:00）日曜休み

Pinpoint Gallery 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-49-5R ハウス

TEL:03-3409-8268 <http://www.pinpointgallery.com>

『詩とメルヘン』ゆかりの作家である、樋上公実子さんの個展です。未発表の新作が多数展示され、樋上さんの幻想的な作品世界を堪能できます。



樋上公実子〈瑠璃色の部屋〉

## ■「アンパンマンのぼうけん」パネル展 開催

1987年から1989年にかけて刊行された「アンパンマンのぼうけん」シリーズの新装版が、現在刊行中です。復刊を記念して各地でパネル展が開催されます。全10冊の中から、1冊1～2点ずつ紹介される予定です。

精文館書店本店（愛知県豊橋市）2020年9月28日（月）～11月30日（月）など

「アンパンマンのみかづきまん」  
フレール館（2020年9月）

## JR 四国「アンパンマン列車」20年のあゆみ

大井川鐵道「きかんしゃトーマス号」（2014年）、京王電鉄「サンリオキャラクターフルラッピングトレイン」（2018年）、そしてJR境線「鬼太郎列車」（1993年）など、国内ではその土地の出身者やアミューズメントパークなどに因んだ多くのキャラクターデザイン電車が運行されている。<sup>1</sup> その中でも、ひと際、車両数、種類ともに多いものが、JR四国が運行する「アンパンマン列車」である。2000年10月に土讃線アンパンマン列車が登場して以来、現在では四国全域を21両の車両が運行されており、利用者延べ人数は2千万人以上にのぼる。<sup>2</sup>

今年10月にアンパンマン列車誕生20周年を迎えるにあたり、さる7月18日には土讃線に2700系気動車をラッピングした新型アンパンマン列車が登場した。<sup>3</sup>

アンパンマンが最初に鉄道に登場したのは、アンパンマンの中でおなじみの蒸気機関車のキャラクター、SLマンであった。これは静岡の大井川鐵道のSLを赤く塗り替えてSLマンにしたもので、1998年～1999年の夏休み限定のイベントであり、やなせも一日駅長を務めて話題を集めた。

やなせ自身は、キャラクター列車について「実ははくも基本的にはあまりイージーな発想のキャラクター乱用は困ったものだと思います。もっと整理して上手に使わなくてはなりません。しかし、ローカル線はほとんど赤字で切羽詰まっています」という複雑な心境を吐露している。

やなせスタジオ社長の越尾氏によると、JR四国のアンパンマン列車構想は、やなせが「現在の鉄道は輸送目的だけではなく、人々が楽しめる何かがないといけない」と考えていた時にもらった話だと語る。

当時のJR四国は、少子高齢化や四国内の高速道路網の延伸により鉄道の利用者が減少傾向にあった。その上1998年の豪雨災害により土讃線が数ヶ月にわたり寸断され、多くの利用者が高速バスやマイカーに転移している最中であった。その状況下、土讃線の利用者を取り戻す施策を議論する中、アニメ「それいけ!アンパンマン」の原作者であるやなせたかしが高知県出身ということ、キャラクターのもつ道徳性、人間性が鉄道の公共性に合致することからアンパンマンのキャラクター列車化を土讃線利用促進の要とした。

この列車は当時では珍しかったフルラッピングの外装に加え、内装も装飾し乗っても楽しいをコンセプトに作り上げられた。

列車の出発式にはやなせも出席した。氏は、列車の運行を大変喜び、アンパンマン列車の継続と拡充を希望した。

当初は土讃線のみでの運行予定としていたが、1線区だけではなく、四国各地で運転され、最終的には「鉄道で四国をアンパンマンワールドに」というコンセプトがまとまり、続々とアンパンマン列車が投入された。

四国を走るアンパンマン列車だが、2012年には東日本大震災の復興に向けて子どもたちを元気づけるため、「アンパンマントロッコ」がJR東日本管内を初走行した。<sup>5</sup>

その他にも、高知県内には、高知市内を走る路面電車、とさでん交通アンパンマンミュージアムPR電車、やなせが上京するまで過ごした南国市後免から出発する土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線がある。ごめん・なはり線は、やなせが20駅のすべてにキャラクターをつくっており、各駅前にはモニュメントも設置されている。やなせたかしの生み出したアンパンマンをはじめとしたキャラクターたちは、アニメや絵本から飛び出して、日本の鉄道の八達を、人々を楽しませて支えているのだ。

(中村友紀)

## 「アンパンマン列車」20年のあゆみ

2000年	土讃線アンパンマン列車（岡山～高知・中村）運行開始。高知駅での出発式には、やなせたかしが出席する。
2001年	予讃線アンパンマン列車（岡山・高松～松山）運行開始。
2002年	ブレイルームを設けた全席指定車両、ゆうゆうアンパンマンカー（高松～徳島・徳島～阿波池田）運行開始。
2004年	琴平駅にて瀬戸大橋トロッコ&ゆうゆうアンパンマンカー出発式。やなせたかしが出席。
2005年	予讃線アンパンマン列車で、アンパンマンのデザインがあしらわれた指定席「アンパンマンシート」を導入。全アンパンマン列車の車内放送用チャイムを「アンパンマンのマーチ」に変更。
2006年	アンパンマントロッコ（岡山～琴平・高松）運行開始。
2008年	土讃線アンパンマン列車アンパンマンシート導入。全アンパンマン列車車内放送がアンパンマンの声に変更。
2009年	土讃線アンパンマン列車グリーン、オレンジにデザインリニューアル。岡山駅にて完成記念出発式。やなせたかしが出席する。
2012年	アンパンマントロッコが東日本大震災の被災エリアにて復興支援のため特別運行。
2016年	予讃線アンパンマン列車に、8000系車両を導入。電車を使用した初のアンパンマン列車になる。
2017年	高知駅にアンパンマン列車ひろばが新設。
2020年	土讃線アンパンマン列車に2700系車両を導入。あかいアンパンマン列車・きいろいアンパンマン列車として運行開始。

【注】

1 そのほかにも、JR東日本「POKÉMON with YOU トレイン」、いすみ鉄道「ムーミン列車」、静岡鉄道「ちびまる子ちゃん電車」、万葉線「ドラえもんトラム」などがある。

2 2020年1月までの統計（出典：2020年2月25日付JR四国プレスリリース「おかげさまでアンパンマン列車が20周年を迎えます！」）

3 赤色を基調の「ニコニコ」をテーマとした「土讃線あかいアンパンマン列車」と、黄色を基調の「キラキラ」をテーマとした「土讃線きいろいアンパンマン列車」の2編成。座席や内装、天井にアンパンマンのキャラクターが描かれた「アンパンマンシート」も座席数が増設された。

4 やなせたかし著「人生なんて夢だけ」フレール館、p314「漫画列車」

5 団体専用列車として被災エリアの子どもたちを公募の上無料招待する企画。3月から3か月間運行するにあたり、耐寒対策がされた。

【参考文献】

■やなせたかし「オイドル絵っせい」第42回 2000年12月16日・第118回／2014年12月4日 高知新聞夕刊

■JR四国アンパンマン列車 <http://www.jr-eki.com/aptrain/index.html>（2020年8月15日参照）

■国土交通省「全国の地方鉄道における代表的な取組の区分（マトリクス）」

■2012年2月7日付JR東日本プレスリリース「子供たちに笑顔を!!震災からの復興に向けて「アンパンマントロッコ」を運転」

■2020年3月30日付 JR四国プレスリリース「アンパンマン列車20周年記念事業 土讃線に新しいアンパンマン列車を導入」

ぼくが旅だとき  
 母は門口で手をふっていた  
 ぼくは後をもみず歩いた  
 こらえきれずにふりむくと  
 母はまたたっていた  
 胸のまえで合掌して  
 けんめいにいのちをいた



## 利用案内情報

### 開館時間

- 通常期  
午前9:30～午後5:00(最終入館午後4:30)
- 7月20日～8月31日  
午前9:00～午後5:00(最終入館午後4:30)

### 休館日

毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は、その翌日)  
 ※ただし、3月25日～4月6日 / 4月29日～5月5日  
 7月20日～8月31日 / 12月24日～1月7日の  
 期間は休館しません。

### 入館料

(2020年9月15日現在)

やなせたかし記念館共通			詩とメルヘン絵本館のみ		
	一般	団体 (20名様以上)		一般	団体 (20名様以上)
大人	700	630	大人	400	360
中高生	500	450	中高生	200	180
小人(3才～)	300	270	小学生	100	90

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持の場合、手帳所持者本人は半額。  
 介助者については、1種認定の身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者に対して  
 1名半額。

※企画展開催時は料金設定を変更する場合がありますのでご了承ください。

### 交通案内

[車]○高知市中心部より約60分 ○高知龍馬空港より約40分 ○高知自動車道南国I.C.より約35分

[電車・バス]○JR土讃線・土佐山田駅のりかえJRバス大栃線で約25分  
 [美良布(アンパンマンミュージアム)]バス停下車徒歩5分



香美市立  
**やなせたかし記念館**  
 アンパンマンミュージアム & 詩とメルヘン絵本館

〒781-4212 高知県香美市香北町美良布1224-2  
 TEL:0887-59-2300 FAX:0887-57-1410  
<https://anpanman-museum.net>



facebook



instagram